

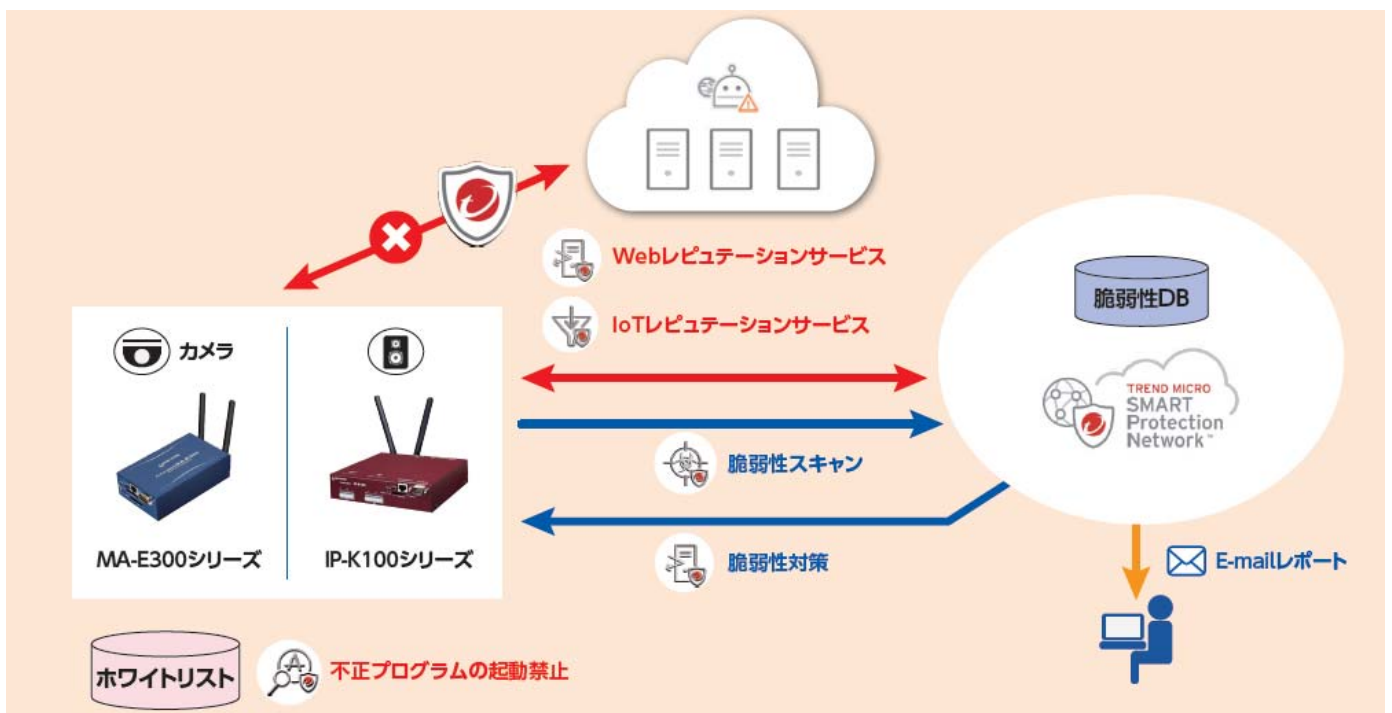


センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

IoT 機器向けセキュリティサービスとして WarpLink ISC をサービス開始

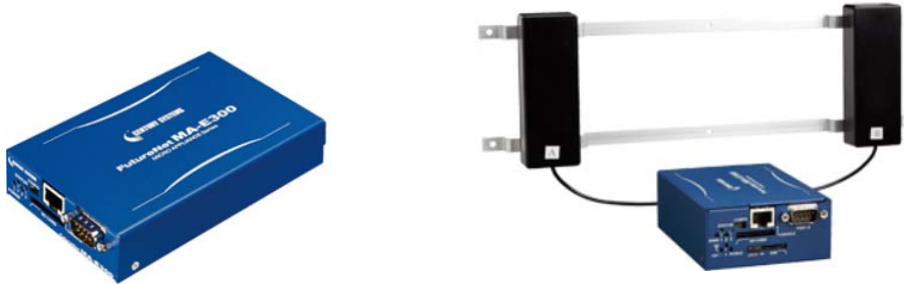
センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、急増するIoT デバイスを狙ったサイバー攻撃に対応すべく、セキュリティサービスとして、**WarpLink ISC** サービスを2019年4月10日より提供します。

WarpLink ISC は、トレンドマイクロ株式会社(以下、トレンドマイクロ)のIoT 機器向けセキュリティサービス「Trend Micro IoT Security(以下、TMIS)」を実装することで、強固なセキュリティサービスを実現しています。



ニュースリリース

センチュリー・システムズは、自社ブランド FutureNet®シリーズで、IoT/M2M のゲートウェイとして利用できる FutureNet MA-E300 シリーズや、音声・接点情報等を再配信することができる、独自開発したソフトウェアを搭載した小型 IP 告知端末、FutureNet IP-K100 シリーズを皮切りに Warplink ISC に対応した機器を順次増やしてまいります。



MA-E300 シリーズ



IP-K100 シリーズ

/// Warplink ISC の特長 ///

■IoT レピュテーション/Web レピュテーション

トレンドマイクロのクラウド型セキュリティ技術基盤「Trend Micro Smart Protection Network」と連携することで、疑わしい IoT 機器や不正な Web サーバとの通信をブロックする。



ニュースリリース

■脆弱性スキャンと脆弱性対策

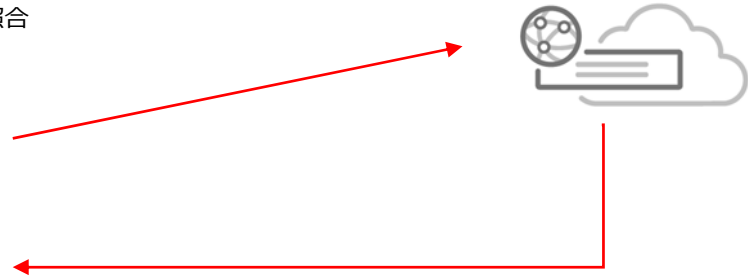
IoT デバイスの OSS 等のバージョン情報をもとに、デバイス毎に悪用される可能性がある脆弱性をスキャンします。

悪用される可能性がある脆弱性を検出した場合、仮想パッチによりその脆弱性を突く不正な通信をブロックします。

また、新しい脆弱性が発見された場合も、デバイスに仮想パッチを配信し、攻撃をブロックします。

- **脆弱性スキャン**

- ・ 初回起動時にアップロードした IoT 機器の OSS 等のバージョン情報をもとに、脆弱性情報と定期的に照合



- **脆弱性対策**

- ・ 脆弱性スキャンの結果等を元に生成した、脆弱性攻撃のブロックのための仮想パッチを配信
※事前動作確認の上、お客様の許可を得てからの配信となります。

■アプリケーションホワイトリスト

IoT 機器にある正規のアプリケーションをホワイトリストとして登録し、ホワイトリストにないアプリケーションの起動を防止（不正プログラムの起動防止）します。



2つの動作モード

- **ブロックモード（既定値）**
 - ・ ホワイトリストにないアプリケーションの起動を防止
 - ・ ホワイトリストに登録されたアプリケーションの改ざんを防止
- **モニタリングモード**
 - ・ ホワイトリストにないアプリケーションの起動をログに保存（ブロックはしない）

■WarpLink DDNS Lite

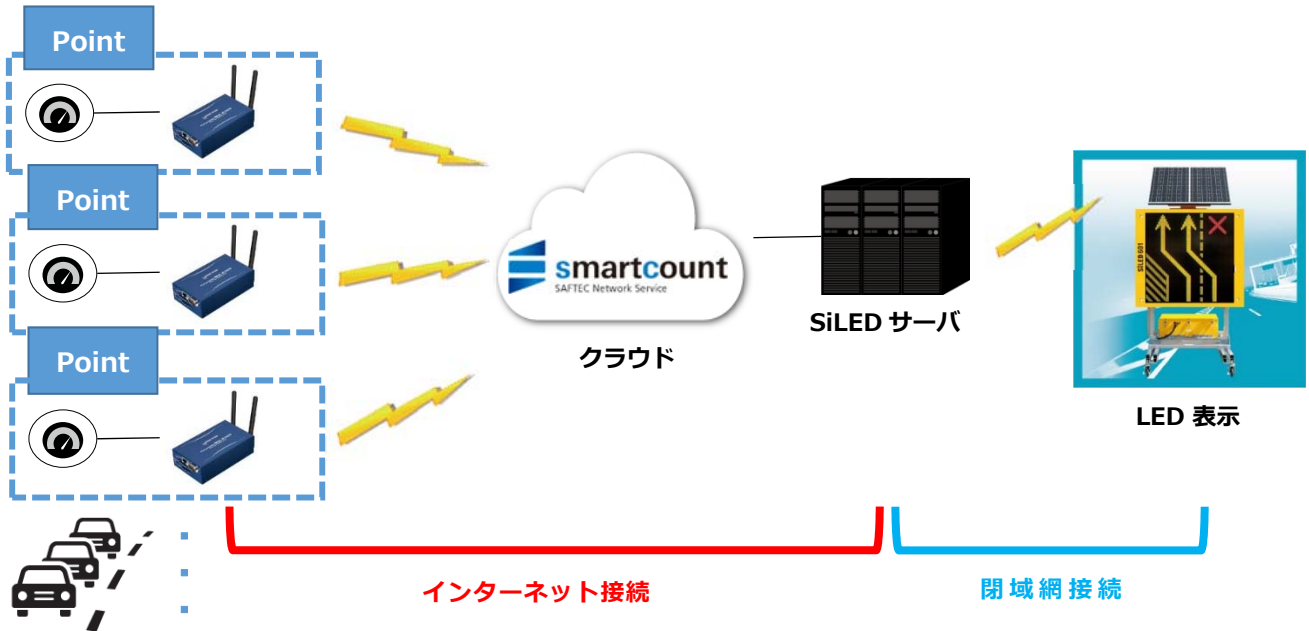
WarpLink ISC には、センチュリー・システムズの自社サービス **WarpLink DDNS Lite** サービスも含まれます。**WarpLink DDNS Lite** は、動的な IP アドレスの場合に遠隔監視を行うためのダイナミック DNS サービス、IoT 機器の運用支援/死活監視サービスを提供いたします。

■E-mail レポート

仮想パッチの更新・脅威防御結果、ライセンス期限前/期限切れ通知、初回の脆弱性スキャン結果、定期メールレポート等を E-mail にて配信致します。

■セフテック株式会社様 SiLED システム導入事例

SiLED システムは、道路の複数ポイントにスピードセンサとIoT ゲートウェイのセットを設置し、複数ポイントからクラウドに収集したデータを元に渋滞区間等を判定します。
さらに、判定された情報に基づいて LED 表示板の表示(0km先渋滞、解消等)を自動的に切り替えるシステムです。



インターネット接続区間に設置される IoT ゲートウェイ「MA-E300 シリーズ」に **WarpLink ISC** を適用することでセキュリティの強化を図っています。

/// 価格、販売等 ///

■WarpLink ISC サービス利用料

サービス名	月額費用
WarpLink ISC	¥300/月額

■トレンドマイクロ株式会社からのエンドースメント

トレンドマイクロは、センチュリー・システムズ様による「WarpLink ISC」の提供開始を歓迎します。
法人組織は、インターネット接続された様々な IoT デバイスを利活用し、データを可視化し分析する事で業務の効率化やコストの削減に繋げる事ができる一方で、サイバー犯罪者からの悪意ある攻撃のリスクが増加します。センチュリー・システムズ様が IoT デバイスのセキュリティサービスを提供することで、安心・安全な IoT システムを実現できると確信しています。

IoT 事業推進本部 IoT 事業開発推進部
部長 和木 正浩

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込み、IoT/M2M システム開発等ネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発を行う開発会社です。FutureNet®ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供、ASP・クラウドサービス (WarpLink®)の提供をしています。受託開発では M2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイ等の装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供等で幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14 穴戸ビル
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容 : ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、IoT/M2M システム開発、受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

● お問い合わせ先

本件に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <https://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

-
- ・ 「FutureNet」、「WarpLink」 はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
 - ・ その他、文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標、サービス名称です。